

◆ 私にも 野山と共に 芽吹く恋（八頭町）

◆ 雪の下 春待つ愛の 芽が出づる（宇治市）

◆ 恋してるかぎり こころは いつも春

◆ おさい銭 全部五円玉ですます
（P・N 岩美のおぼっちゃま）

◆ 待つ身とて ご縁と思う 春うらら（P・N 小星）

◆ 道の駅 何かの縁が 潜んでる（鳥取市）

◆ 早よ決めろ これが縁だと 迫る親

◆ 妹に 友が取り持つ 縁と成り（P・N 最能美湯参）

◆ またくしゃみ 縁がくすぐる せいかしら（米子市）

◆ うぐいすが 啼いたと母が 春を呼ぶ

◆ 男にも 女にもある 春の色（鳥取市）

◆ 雪解けで ひそかに芽生えし 恋心

◆ 紅き頬 春の訪れ 知らせてる（P・N 薬寺村 池丸）

◆ 酔い候 酒、花、君に トリプルで（P・N よこべー）

◆ ランドセルピカピカ 恋もピカピカで（P・N れんじい）

◆ 縁願い 混浴温泉 予約する

◆ ご縁待ち 三十路の道は 渋滞中（P・N ザ・落花生）

◆ 合コンは 君と僕との 縁結び
（P・N 浦賀のカズちゃん）

◆ 花の旅 ご縁で友が 一人増え（P・N みっちゃん）

◆ キューピッド ハートに放つ ご縁の矢

◆ お花見の こっそり場所取り 君の横（P・N 真昼）

◆ 春めいて 恋する予感 何となく（P・N とんちゃん）

◆ 春の恋 少し朝寝で 目が覚める

◆ 春に夜は 酔った振りして 花の下
（P・N 働き蜂ちえちゃん）

◆ 恋の春 庭の巣箱に 訪れる（P・N 高杉伸二郎）

◆ 桜舞う バス停二人 手をつなぎ（P・N ミニロック）

◆ 初恋が 芽吹いて散った 卒業期

◆ 桜散る前に あなたに プロポーズ（P・N 酒乱Q）

◆ 桜より 君が数倍 艶やかに（P・N おじゃすか）

◆ つなぐ手に 桜ひとひら 舞い降りる（P・N 鼓吟）

◆ 君の花 咲くまで春の 風になる（P・N 山桜桃）

◆ 春を知る ペットは主人 裏切らぬ

◆ 恋猫の ように春こそ 恋盛り（P・N クンタ・キンテ）

◆ 困ったな 第二ボタンが ふたつほど（P・N 夏海）

◆ 古事記から 千年待ってる 三春の桜（P・N 水の旅人）

◆ ネコ鳴いて 恋の季節を 知らされる（P・N ゆずぼん）

◆ 恋心 のせて届けよ 春の風（P・N まんまるパパ）

◆ あかい実の 木で語らった 若きご縁
（P・N ときはすぎ）

◆ 猫ほどの 情熱欲しい 春の宵（P・N ゆみっち）

◆ 桜咲き また巡り会う 学び舎で

◆ 君との縁 心を感じ 春の宴（P・N 悠々愛々）

◆大嫌い 言い張る頬が 桜色 (P・N つぶ焼きイモ)

◆物思う 春など知らぬ 恋心 (P・N すふいんくす)

◆恋芽吹く 予感ばかりの 草食系 (P・N 氷川の杜)

◆爛漫の 春にそむいて 二浪する

◆春柄の ネッカチーフに 透ける皺 (P・N 比呂子)

◆潤む目に 花粉と知らず プロポーズ

◆春柄を 見事着こなす 柳腰 (P・N 茂平)

◆春と恋 ぴったしかんかん 名コンビ (P・N よもやま)

◆恋は春 あ頃あの日 想い出す (P・N 翔のんまな)

◆幸せの しっぽをつかむ 春の宵

◆春嵐の 如きときめき 身を包み (P・N あーさま)

◆陣取りが 御縁でふたり 花吹雪 (P・N 五時ゆうご)

◆花見席 隣の縁で 咲いた恋 (P・N 琴音翼)

◆春ですね 恋を語らう 屋根の猫 (P・N 奴だこ)

◆御縁樹に 達者でポックリ 頼む祖母 (P・N ビーナス)

◆花が咲く ように咲き出す 恋ひとつ (P・N れもん)

◆たんぽぽの 占い好きと 出てニヤけ (P・N はるやす)

◆恋をする 春の光りに 負けまいと

◆春なのに 目覚めぬ息子の 尻叩く (P・N クジラ)

◆たんぽぽの 蕾を囲む 春の恋 (P・N あまた)

◆ウグイスに なってあなたを 口説きたい
(P・N ふくちゃん)

◆縁結び グッズに囲まれ 誕生日 (P・N まゆ公)

◆満開の 花は介添え はいチーズ (P・N かたおもい)

◆恋をして 心は弾む スプリング

◆春の陽に 恋が咲きます カラフルに (P・N すみれ)

◆としかさね えんのもつれて なむあみだ
(P・N ひもじーさん)

◆縁むすび 太さいろいろ 赤い糸 (P・N 万年少年)

◆春の香に 恋また燃える 花のえん (P・N ながれやま)

◆春風の 前に立ちては 妻かばう (P・N 泰平楽)

◆春雨に まぎれて寄り添う 傘ひとつ

◆雪解けの 屋根で茶沸かし 裾分ける (P・N まーべい)

◆偶然の 出会いもご縁が あってこそ (P・N 星空 湊)

◆桜吹雪 ライスシャワーを 思い出し (P・N シロ)

◆縁の字が 緑に見える 歳になり (P・N H I K K Y)

◆ドライブ中 ノンアルでする 花見宴 (P・N 老虫)

◆二人とも 桜嫌いで 意気投合 (P・N 船岡五郎)

◆やわらかな 笑顔咲かせる 常春な人 (P・N あいらむ)

◆花冷えに 君の上着が 温かい (P・N 英英緒)

◆君狙う 恋のミサイル 当たる春 (P・N たかさま)

◆春うらら 恋のキューピット ご縁かな

◆春まつり 花火の音に 恋 届け (P・N れんこ)

◆墓参り 母は忘れず チョコ供え(P・N高塔山の河童)

◆縁あって 勤めて今じゃ 駅の顔

◆道の駅 地産地消の 縁結び(P・Nカール)

◆新らしき ご縁求めて 春を待つ

◆旅立ちの 新たな出会い 良きご縁(P・Nやまちゃん)

◆コート脱ぎ 薄着の恋に 春の風(P・N百合香)

◆変らない 卒業写真の 笑い顔(P・N初恋天使)

◆ご縁樹に サヨナライツカ (縁)エンドレス

(P・Nよこちゃん)

◆桜散る 恋と同じで あっけない(P・Nかきくけ子)

◆お花見が ご縁で君と 結ばれる

◆葉桜に なるころ君に 逢いに行く(P・N澤磨育)

◆春が来た 恋するワタシも スイッチ温

◆真っ直ぐな 春の匂いの 恋一輪(P・Nまあくん)

【学校編】

◆桜の木 恋が咲いたり 芽生えたり(P・Nなつ子)

◆クラス替え 最初に目につく 好きな人(P・Nやはた)

◆伝えたい 心の底の 愛してる(P・Nキング)

◆私待つ 君の姿が 愛おしい(P・Nマイメロ)

◆ひまな時 読書恋する 桜かな(P・Nニック84)

◆空見上げ 遠くの君へ 思い込め(P・N汐音)

◆愛犬と のんびり歩く 桜道(P・Nかな)

◆部活動 やってる姿 キュンとくる(P・N SMILE)

◆目が合った くすぐるような 胸の中(P・Nおく)

◆うちの犬 うなる姿も 美しい(P・Nナエムラ)

◆夜桜見 イケメン見つけ つきがくる(P・N筋肉バカ)

◆桜散り 私の心に 変化あり(P・Nイルカ)

◆恋をする 我らの青春 中学校(P・Nひややつこ)

◆針見つめ 君からのメール まちどおしい(P・Nさ。)

◆まぬけヅラ 食べてほえるわ アホな犬(P・Nアル♡)

◆見てるだけ 今日も言えないこの想い

(P・Nこうたろう)

◆夜桜に 想いをこめて 願いごと

◆きらいたい けど変えられぬ この想い

(P・Nさくらんぼ)

◆坂道を あの子を乗せて のぼるんだ(P・Nアホ)

◆遠距離で こわれる恋愛 さようなら(P・N as)

◆運命は 別れがあって 出会いあり(P・Nユウセイ)

◆幸せだ あなたの笑顔 見てるとき(P・Nプリン)

◆アニメキャラ おたくな私 彼に恋(P・Nはっしー)

◆金平糖 夜空に光る 星のよう(P・Nもよもと)

◆目が合うと そらしてしまう 恋心(P・Nひより)

◆あの笑顔 眩しすぎるぜ 私には(P・Nとっこー)

◆目があった 初めて僕は 恋をした(P・Nなっとう)

◆目が合うと 乙女心に 花咲いた(P・Nなな)

◆君見てた 桜を見てる フリをして(P・Nすがちゃん)

◆かた並べ 寄り添い歩く 帰り道(P・Nくったん隊長)

◆海や空 全ての景色 僕は好き(P・N DGK)

◆特別な 人に届ける ありがとう(P・N X)

◆桜咲く いつも隣に 君の声(P・Nがっちゃん)

◆目が合って まっげふせてる 花吹雪(P・N赤ネット)

◆やわらかな 音色の中の 一目ぼれ(P・Nきみどり)

【番外編】

◆広い背に 今日も伝える この気持ち(P・Nはな)

◆大安に 紅白の荷を 待つばかり

◆式すめば 家族もふえて 笑い増す(伊丹市)

◆褒められた エコ通学は 恋のため(P・Nるみちゃん)

◆恋しても はつかし言えぬ 年となり(八頭町)

◆ 携帯を 握りしままの 孫の恋 (P・N ゆうな)

◆ 道の駅 若人達ちの 出合の場 (鳥取市)

◆ 年の差婚 流行り少々 自信つき (P・N ひなたねこ)

◆ 気がつけば あの子のことで 胸いっぱい
(P・N ふっきー)

◆ 留守を待つ サボテンいつも ありがとう
(P・N 吉田 雅史)

◆ 行き先は ヴァージンロード だとカレが：
(P・N 焼けぼっくい)

◆ 薫風に 白馬の王子 来る予感

◆ 古傷が 優しくされて 疼きだす (P・N 颯爽)

◆ ボランティア 園児らみんな 孫に見え

◆ 酒止めて 孫の学費を 貯金する (P・N ていちゃん)

◆ うなされて 疲れて起きる 恋の夢

◆ この気持 重ねて重ねて ミルフィユ (P・N ほづ)

◆ 國創り 子種も多き 神代也 (詠み人しらず)

◆ 恋すれば 必ず悩む 時期が来る (P・N 伸)

◆ 内ポケに 勝負の小箱 プロポーズ (P・N ミニロック)

◆ 眠そうな あなたにあくび うつされる
(P・N かてきん)

◆ 恋する目 あなたと合った 目は真珠 (P・N よこっち)

◆ 五十年 立てば色恋 淡くなる

◆ 公園の 隅で小さな 恋生まれ (P・N みどり)

◆ ママが好き パパはごきげん ママにキス
(P・N 桜草ママ)

◆ 早少女さおとめは 恋に恋して 胸焦がし (P・N おじゃすか)

◆ 寡黙でも 同じ波長で 恋進む (P・N よしたい)

◆ ときめきが 時を刻んで 眠れずに
(P・N ほっとぽっと)

◆ 誓えるよ きみへの想い 金メダル (P・N おーちゃん)

◆ 一日で 一番綺麗 別れ際 (P・N 孔子きどり)

◆ 不景気で ハローワークで 恋をする

◆ 恋多彩 年の差はるか 越えて行く (P・N てんじょう)

◆ みいちゃんも 今じゃブーツの お年頃 (P・N 銀次郎)

◆ 還暦の 手習い晶子 探せぬか (P・N すふいんくす)

◆ 時は恋 松の木ばかりが 待つじゃない (P・N 笑全)

◆ 気付かない それでもいいから 想わせて (P・N まち)

◆ いとこいも 変し変しも みんな恋 (P・N よもやま)

◆ 泣くまいと 心に誓い 涙する (P・N せんちゃん)

◆ 横顔を 見つめる 時が 止まればいい (P・N ピノコ)

◆ ルージュより リップクリーム 似合う君
(P・N となみん)

◆ 好きですと 何度まくらに 伝えたか (P・N いくら)

◆ 好きな人 服に触れても どーきどき (P・N 角奈緒也)

◆ 古希過ぎて 恋の対象 花となり

◆ 色褪せた 手紙開けば 紅の跡 (P・N 看花郎)

◆ ご馳走は あなたの帰宅を 待ってから
停電の 夜に見直す 我が夫 (P・N カズちゃん)

◆ 千年の 愉快か孤独か 君次第 (P・N おらが春)

◆ 寄りそって いたくてわざと 忘れ傘
(P・N ふくちゃん)

◆ 泣いたふり 寝たふり 少しすねたふり
(P・N かわちゃん)

◆ 別れ際 冷えたコーヒー すすりあう (P・N ピピン)

◆ 永遠の 恋も命も 飽きる物 (P・N 枯れ葉)

◆ 別れぎは たださよならが 言えなくて (大東市)

◆ ラブラブの つもりがいつしか 尻しかれ
(P・N なほばば)

◆ 亡き妻の ベスト重ね着 夢で逢う
(P・N 左 とつぜん)

◆ 今年梨 姫の色香で 受粉する (上郡町)

◆ 恋文に 万年筆を 品定め (P・N かきくけ子)

◆ くちびるが あと一押しを 待っている

◆ 恋人と 幸せ行きに 乗っている (P・N うずまき君)

【特別賞】

◆ 今どこにいますか 桜見てますか (P・N 矢車草)

《一言》とても懐かしい、優しい気持ちになれた一句。

◆ 間違って 縁切り寺に 初デート (P・N いなちゃん)
《一言》雨降って地固まる？強烈なふたりですね！

◆ クラス替え 最初に探す その名前 (P・N うー子)

《一言》私も探してたね。いじめっ子たちの名前の方♪

◆ 春風に 吹かれて揺らぐ 恋心 (P・N やっさん)

《一言》中学生にしてこんな心の機微が！？素晴らしい。

◆ 葉桜になっても お似合いのふたり (P・N れんじい)

《一言》葉桜になった私たち：想像するのやめとこ(笑)。

◆ ミツバチも 甘い二人に 寄ってくる
(P・N ザ・落花生)

《一言》嬉しいような、その後がコワイような：複雑。

◆ 神様に 余分に渡す 御縁玉 (P・N 鼓吟)

《一言》五円玉一枚より、五円と一円派です、私。ハイ。

◆ 春風が 恋はいかがと 誘ってる (P・N みぢんこ)

《一言》春風に吹かれると妙に心が浮き立つんですね。

◆ ふわふわと 綿毛に乗って あなたんち
(P・N はるやす)

《一言》花びら占いといい、タンポポは乙女の春の必須アイテムですね♪

◆ 何度目の 春であろうが 春は春 (P・N 清茶庵)

《一言》世の中のシングル父母たちが万歳しています！

※以上十名様には、秀句として道の駅かわはら幸せの黄色い切符をお贈りします。また、今回も優秀な作品が多く、惜しくも特別賞に届かなかった次の三名の方の作品も、プチ特別賞としまして、プチ砂丘ストラップをお届けします。

◆ 春爛漫 君にフォーカス 花畑

(P・N よこべー)

◆ 春が来て 浮気の病氣 再発す (P・N ポンタロウ)

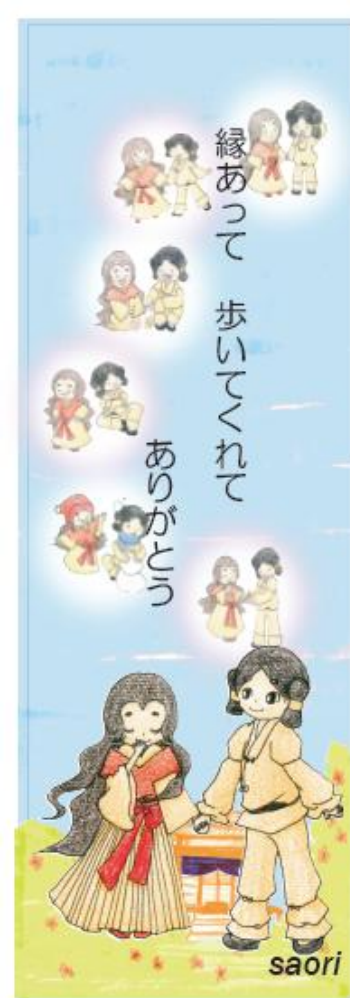
◆ 「母」の奥 小さな春を 秘めておく (P・N あいらむ)

なお、紙面のスペース上、多数にわたるご応募の方につきましては、掲載を二句までとさせて頂いております。悪しからずご了承ください。また、作品にペンネーム(P・N)の付していないものについては、宛先のみご紹介させて

いただいています。

また、抽選の結果発表については、発送をもって代え
させていただきます。次回の【夏】「あなたと鮎お（歩む）

川柳」編は六月に募集しますので、お見逃しなく☆



道の駅本館正面玄関前にある
掲示板の裏側に、このた
び新たに河原町内に残る八
上姫伝説にちなんだ観光マ
ップが完成いたしました☆
いつか河原町へどうぞ

by. KISAKI HIMEKO
(郷土神話観光
コーディネーター
☆)

